

令和 2 年 第 3 回 定 例 会 一 般 質 問 通 告 事 項

6 月 17 日	吉 和 宏 議 員 ( 平 成 会 )	質 問 方 式 : 一 括 質 問 方 式
	<p>1 新型コロナウイルス感染症に関して</p> <p>(1) 今までの対策を検証しながら現状をどう見ているか、また、現時点で市民に対して何を訴えるか</p> <p>(2) 「終息」か「収束」か、市長が考える「出口」とは</p> <p>(3) 尾道市民病院とその勤務者に対する万全の支援体制を構築する必要があるが考えは</p> <p>(4) 不安感の解消や実態把握のために、より多くの人への PCR 検査の実施を広島県に強く求めるべきと考えるがどうか</p> <p>(5) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う高齢者のフレイル（虚弱状態）対策について</p>	
	<p>2 “新しい生活様式”における行事の在り方について</p> <p>(1) “新しい生活様式”を定着させながら新型コロナウイルスと共生していくことになると考えるがどうか</p> <p>(2) 国の「イベント開催制限の段階的緩和の目安」に留意したワクチン接種が可能になるまでの当面の卒業式や入学式、成人式等について、実施方法をどのように考えているか</p> <p>(3) ワクチン接種の可能性が考えられる令和 4 年度以降、成人年齢が 18 歳に引き下げられる成人式の在り方を早急に検討すべきと考えるがどうか</p>	
<p>3 with コロナにおける小中学校でのオンライン授業の在り方について</p> <p>(1) 心身の健康を支えたりする大切な役割を担う文化・スポーツ活動や自然体験・社会体験等の場をどのように保障していくのか</p> <p>(2) オンライン授業を進めるうえで、尾道市内の児童生徒の家庭において、パソコンやタブレット等を保有している家庭はどの程度の割合なのか</p> <p>(3) オンライン授業によりインターネット依存を生まないような指導、今まで以上にメディアリテラシー教育（情報モラル）についての指導が必要になると考えるが、どのような対策を考えているか</p>		

<p>6 月 17 日</p>	<p>(4) 学校間で情報共有を行いながら、尾道市内の教員が知恵を出し合って教科単位で教材研究を進め、教材を作っていくことが効率的・効果的な指導につながると考えるがどうか</p> <p>4 新型コロナウイルス感染症の経済への影響と今後の経済対策について</p> <p>(1) 尾道市経済への影響について、産業ごとの現況と今後の認識は</p> <p>(2) 雇用情勢が悪化した場合に備える尾道の将来を見据えた対策スキームへの考えは</p>
-----------------------------	--